

Ⅱ．結果の要約

1．出生数は増加

出生数は7,587人で、前年の7,516人より71人増加した。
出生率（人口千対）は7.6で、前年の7.5を上回った。
合計特殊出生率は1.47で、前年の1.36を上回った。

2．死亡数は増加

死亡数は12,049人で、前年の11,736人より313人増加した。
死亡率（人口千対）は12.1で前年の11.7を上回った。
死因別に見ると、死因順位の第1位は悪性新生物、第2位は心疾患、第3位は肺炎であり、全死亡者に占める割合は、それぞれ28.6%、16.8%、10.6%となっている。

3．自然増減数は減少

出生数と死亡数の差である自然増減数は－4,462人で、前年の－4,220人より242人減少した。
自然増減率（人口千対）は－4.5で前年の－4.2を下回った。
平成10年以降は、毎年死亡数が出生数を上回っている。

4．死産数は減少

死産数は176胎で、前年の191胎より15胎減少した。
死産率（出産千対）は22.7で、前年の24.8を下回った。

5．婚姻件数は増加

婚姻件数は4,771組で、前年の4,708組より63組増加した。
婚姻率（人口千対）は4.8で、前年の4.7を上回った。

6．離婚件数は増加

離婚件数は2,077組で、前年の2,028組より49組増加した。
離婚率（人口千対）は2.08で前年の2.03を上回った。